

【外国人留学生選抜における日本留学試験の利用変更について】

令和3年7月29日に公表した新型コロナウイルス感染症対策に伴う変更において、多文化社会学部、歯学部、情報データ科学部及び工学部については、2021年度日本留学試験（第1回）が中止となった国・地域からの志願者に限り、2021年度日本留学試験（第2回）の成績利用を認めるとしておりましたが、すべての学部の志願者が2021年度日本留学試験（第2回）の成績を利用することができるように変更します。

学部	変更前	変更後
	2021年度日本留学試験（第2回）	
	成績の利用	成績の利用
多文化社会学部	<u>利用しない</u>	<u>利用する</u>
歯学部，情報データ科学部 工学部		
教育学部，経済学部 医学部，薬学部 環境科学部，水産学部	利用する	利用する

【多文化社会学部】

- 2021年度日本留学試験（第2回）を利用することを認めます。利用する者は当該試験の受験票のコピーを出願書類と併せて提出してください。
- 令和3年12月24日から12月25日までの間に限り、出願時に届け出た利用する日本留学試験の受験年月を変更することができます。変更を希望する者はメールにて長崎大学入試課（nyushi@ml.nagasaki-u.ac.jp）へ申し出てください（ただし、志願者本人からのメールによる申し出に限ります。）。
(例) 2020年度日本留学試験（第1回）から2021年度日本留学試験（第2回）へ変更
2021年度日本留学試験（第2回）から2020年度日本留学試験（第2回）へ変更

【歯学部，情報データ科学部及び工学部】

2021年度日本留学試験（第2回）を利用することを認めます。利用する者は当該試験の受験票のコピーを出願書類と併せて提出してください。ただし、各学部が出願要件として課している日本留学試験の得点を有しない者については、「出願書類不備」として取り扱い、出願を認めず検定料を返還します。